

写真で振り返る 式典のようす

力強い演奏で式典のオープニングを飾った「栗山のり太鼓」



艶美火舞羅とくりやまOH!!夢乱咲の共演で式典に花を添えました



町民憲章を朗唱する岡村春翔さん（写真右）と島野琉和さん（写真左）



式典前日に角田市の大友市長と植樹



決意表明を行う鵜川町議会議長



- 過去10年間の
主な出来事
- ◆平成21年
・雨煙別小学校 コカ・コーラ環境ハウス開館
 - ◆平成22年
・毎月第3水曜日を町営バス無料の日を設定
 - ◆平成23年
・第1回ふるさと教育交流会
 - ◆平成24年
・いきいき交流プラザがケアラズカフェとして改装オープン
 - ◆平成25年
・自治基本条例施行
 - ◆平成26年
・小学校で土曜授業開始
 - ◆平成27年
・道央廃棄物処理組合へ正式加入
・子育て支援センター開館
 - ◆平成28年
・コミュニティバス本格運行開始
 - ◆平成29年
・クリエイターズマーケットスタート
・マロンキッズ保育園・児童クラブ開設
 - ◆平成30年
・第8代町長に佐々木学就任
・開拓130年・町制施行70年記念式典挙行



新時代 栗山町開拓130年・町制施行70年

栗山町開拓130年・町制施行70年を祝う記念式典が11月18日(月)午前10時から、カルチャープラザ「Eki」で行われ、町内各機関・団体をはじめ町内会・自治会役員の方々、さらに近隣市町・町長や、姉妹都市宮城県角田市の大友喜助市長などが出席しました。

会場内では、開拓当時からこれまでの栗山の歩みがビデオ上映され、本町が誇る郷土芸能の一つ「栗山のり太鼓」による演奏が披露された後、式典がはじまりました。

時代を担う若い力を代表して栗山中二年の岡村春翔さんと島野琉和さんが力強く「町民憲章」を朗唱した後、佐々木学町長が「先人たちが多くの苦難を乗り越え今日の栗山の礎を築いてくれました。現在、かつてとは異なった厳しい試練に直面していますが、『ふるさととは栗山です。』を合言葉に、新たなまちづくりに挑戦していきます」と式辞を述べました。

続いて、北海道知事代理、空知町村会長、大友角田市長から祝辞をいただいた後、近隣市町村の来賓紹介。そして、平成30年度町制功労表彰、開拓130年・町制施行70年記念感謝状の贈呈が行われました。

式典後半には、今年で結成30年を迎えた女性太鼓チーム「艶美火舞羅」による演奏、引き続き、町内唯一のよさこいチーム「くりやまOH!!夢乱咲」による演舞が行われ、演者の笑顔と力強い舞いに会場は大きな拍手に包まれました。最後に、鵜川和彦町議会議長による決意表明が行われ、厳粛のうちに式典が終わりました。

式典前日には角田の開拓記念公園で記念植樹が行われ、秋の紅葉が美しい「ヤマモミジ」の苗木が佐々木町長と大友角田市長、鵜川議長と柄目孝治角田市議会議長によって植えられました。



植樹を終えて記念撮影

受賞おめでとうございます

ふるさと栗山の発展に寄与

長きにわたりふるさと栗山の発展に尽くされた方々の功績をたたえる、平成30年度栗山町政功労表彰と開拓130年・町制施行70年記念感謝状の贈呈が11月18日、開拓130年・町制施行70年記念式典内で行われました。佐々木学町長が表彰状・感謝状を受賞者に手渡し、まちづくりに対する功績に感謝しました。なお、表彰内容は次のとおりです。

①町政功労表彰

【自治功労者】

友成 克司さん
檜崎 忠彦さん
置田 武司さん

【産業功労者】

青山 悟さん

【治安功労者】

國岡 正好さん

【教育功労者】

南川 隆さん
高橋 克弥さん
西村 仁さん



②開拓130年・町制施行70年記念感謝状



◆個人

【自治功労者】

板垣 欣也さん
佐野 力さん
佐々木伊和男さん

【産業功労者】

川畑 典雄さん
大塚 清康さん
中島 孝幸さん
富澤 政吉さん
淵野 厳さん

【教育功労者】

友田多喜雄さん
柳 誠一さん



◆団体

【福祉功労者】

栗山町月見草の会
くりやま手話の会

【治安功労者】

角田交通安全友の会
栗山町交通安全ゆりの会

【教育功労者】

栗山オオムラサキの会
栗山親子獅子舞保存会
角田獅子舞保存会

栄誉をたたえて

高齢者叙勲 受章



町議会議員を3期12年務められた雨煙別の木村哲郎さんが、このたび旭日単光章を受章され9日、役場応接室で伝達式が行われました。木村さんは平成3年に町議会議員に初当選以来、連続3期12年にわたり栗山町のまちづくりに大きく貢献されるなどの功績により受章となりました。

統計功労者 表彰



長年にわたり農業基本調査や農業センサス調査などの統計調査業務に従事されていた早苗雄二さんに対し、北海道知事から感謝状が贈られ11月10日、役場応接室で佐々木学町長より伝達されました。早苗さんは昭和59年から統計調査業務に従事し、誠意ある対応で精度の高い調査結果の確保に努められました。

社会福祉貢献者表彰



長年にわたり地域福祉活動に貢献されてきた方などを表彰する「平成30年度社会福祉貢献者表彰式」が11月11日、カルチャープラザ「Eki」で行われました。表彰式では、町社会福祉協議会の橋一也会長から社会福祉に寄与された2人と有料施設職員3人の計5人に表彰状、また、同協議会へ高

【社会福祉功労表彰】

橋本 利明さん
吉田 礼子さん

【優良施設職員表彰】

有塚 文子さん
山崎美恵子さん
倉橋ひとみさん

【感謝状】

周田 俊久さん
宮川 規夫さん
吉田 礼子さん
谷口 温松さん
そらち南農業協同組合
株式会社メリーワーク

移転しました まちなか 賑わい推進室



平成30年7月の町機構改革で設置しました「まちなか賑わい推進室」の執務場所を、役場庁舎内から駅前通り商店街の「くりやまクリエーターズマーケット（旧広瀬商店店舗）」内に移転しました。

空き店舗や空き地が点在している駅前商店街の賑わいを創出するため、関係機関と連携し、観光や都市再生整備事業と連動した効果的な取り組みを推進していきます。

【主な業務内容】

- ◆商店街の振興に関すること
- ・商店街活性化プラン（仮称）の策定
- ・商店街賑わい創出事業の実施など
- ◆栗山駅を中心とした市街地の活性化に関すること
- ・都市再生整備事業の連携推進など（公園整備、観光交流施設およびものづくりDIY工房の整備、地域コミュニティFMの開設など）

【事務室所在地】
町ブランド推進課 まちなか賑わい推進室
〒069-1511
栗山町中央3丁目6番地1
☎7787

町では、商店街活性化を通して、まちの顔となる栗山駅周辺の賑わいを創出していくため、「商店街活性化プラン（仮称）」の策定を予定しています。

商店街各個店の経営実態や今後の意向、空き店舗の現状や今後の活用意向などを総合的に把握し、具体的なアクションプランを検討する基礎資料とするため、次のアンケート調査を実施します。

皆さんのご協力をお願いします。

①商店街個店実態調査
市街地商店街に所在する個店を対象に、現在の経営状況や今後の意向などを調査

②商店街空き店舗活用意向調査
市街地商店街区域に所在する空き店舗所有者を対象に、今後の店舗利活用の意向などを調査

③消費者購買実態調査
町内に居住している18歳以上の方を対象に、商品購買の行動や意識の調査（無作為で選んだ1000人の方を対象）

（E-mail）machinakanigwai@town.kuriyama.hokkaido.jp
FAX 7782
☎7787

◆調査票の配布・回収方法
・対象となった方は、調査実施機関（町委託事業者）より、調査票が郵送で届きます。
・回答後、同封されている返信用封筒で返送願います。

◆調査の実施期間
12月6日（木）～20日（木）

◆調査実施主体
町ブランド推進課 まちなか賑わい推進室

◆調査実施機関（町委託事業者）
株式会社北海道二十一世紀総合研究所
☎011（231）3053
FAX 011（231）3143

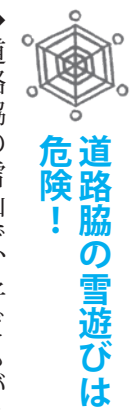
雪のシーズン到来 除排雪作業に ご理解とご協力を



町では、冬期間の生活に支障がないよう、万全の体制で計画的な除排雪作業を進めています。皆さんのご理解とご協力をお願いします。

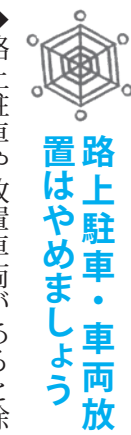


◆道路沿いの看板やコンクリート管などは、撤去してください。
◆低い塀や庭木などは、赤い布をつけた棒などで表示してください。



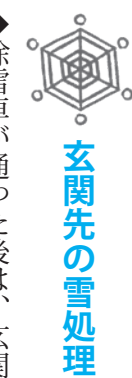
◆道路脇の雪山で、子どもがスキーやソリ遊びをするのは非常に危険です。見かけたら注意をお願いします。

◆除雪車には近づかないように、子どもにも注意をお願いします。

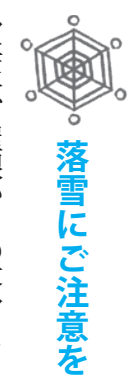


◆路上駐車や放置車両があると除排雪作業が遅れ、地域全体に迷惑が掛かります。地域の皆さんの力で絶対にやめさせましょう。

◆排雪後、各家庭の雪を路上に出す人を見かけたら止めるように声をかけましょう。除排雪の効果が半減します。



◆除雪車を通った後は、玄関先に雪が残る場合があります。ご苦労をお掛けしますが、各家庭での処理にご協力ください。



◆毎年、屋根からの落雪による事故が発生しています。特に、歩道に面している屋根は早めの雪下ろしや、雪止め処理をしましょう。

【問い合わせ】
町建設課総務管理グループ
☎7512



【過去3年間の除排雪経費】

	平成27年度	平成28年度	平成29年度
町の人口（4月1日現在）	12,519人	12,332人	12,153人
降雪量	392cm	444cm	523cm
除排雪経費（決算額）	98,317,248円	129,066,990円	135,670,319円
町民1人当たりの除排雪経費	7,853円／人	10,466円／人	11,164円／人
車両購入実績 （上記経費には含まれない）	除雪用ドーザー 15,606,000円	凍結防止剤散布車両 395,636円	歩道用ロータリー除雪車 9,579,600円